



事業用自動車の運行の安全及び旅客の安全を確保するために遵守すべき基本的事項を理解させる (旅客)
事業用自動車の運行の安全を確保するために遵守すべき基本的事項を理解させる (貨物)

1時間目のネタ

旅客貨物共通項目

事業用自動車に関わる法令の理解がテーマです。
今回は、法令の意味についてちょっとだけ詳しくなっておきましょう。

ネタ帳

法令というのは、法律とそれ以外のルールをまとめて表現した言葉です。

- ・法律：国会で制定されます。
- ・命令：内閣や各省庁が制定します。
- ・条例：地方自治体を中心になって制定します。
- ・告示：国や地方を問わず、行政機関が正式に知らせる決定事項です。
- ・通達・指針：行政機関の内部ルールや実務上のガイドのことです。

指針のことは、ガイドラインと呼んだりもします。

法律は必ず守ることが義務付けられたルールのことです。しかし、ガイドラインはあくまでも指針なので、「こういう風にしてもらった方がいいなあ」という感じで、少しふんわりした感じになります。

当然ですが、ガイドラインに従わなくても、罰則などは原則ありません。

2時間目のネタ

労働法に限らず、法律の規定には「合理的」という言葉がよくでてきます。

 ネタ帳

合理的という言葉は仕事の中でよく使われますね。
で・・・その意味ですが・・・
すぐに答えられますか？ちょっとむずかしいと思いませんか？

本来の言葉の意味を表現しにくい。
こういうときは、その言葉の反対語を考えると、本来の意味を考えやすくなります。

・合理的の反対語①：非合理的
非合理的というのは、無駄が多いということですよね。不経済という意味です。
だから、この場合の合理的＝経済的ということです。

・合理的の反対語②：感情的
理屈よりも、そのときの雰囲気や感情を優先するということです。
だから、この場合の合理的＝理論的ということです。

・合理的の反対語③：不条理
訳が分からない状態のことです。
だから、この場合の合理的＝妥当となります。

ちょっと難しかったですが、肝心なネタは以下のとおり。
意味がわかりにくい熟語は、反対語から想像してみよう、です。

3時間目のネタ

プロドライバーとしての心構えを勉強します。
皆さんプロですから、運転には自信があるはずですよ。
運転に自信がある・・・とすれば、怖いのは「過信」です。

 ネタ帳

漢字の「過」が熟語の先頭につくと、悪い意味になることが多々あります。
「過＝ちょうどいい塩梅を超える」
つまり、過ぎたるは猶及ばざるが如し、ということです。
過信、過密、過労、過失、過誤、過激などなど。

『「過」のつくようなことはしないでね！』
声かけでも使えそうです。